

家畜防疫互助金交付申請書

令和 年 月 日

一般社団法人 日本養鶏協会

会長 殿

住 所

契約者名

(法人名及び代表者名)

印

電話番号

契約者番号

家畜防疫互助基金支援事業業務方法書第17条及び家畜防疫互助金交付基本契約書第14条の規定に基づき、下記のとおり交付されたく申請します。

1 総括表

契約区分: 企業型 ・ 家族型

※契約区分は、家族型又は企業型に○をつけてください
ただし、うずら、あひる、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょうは除く

疾病発生日: 令和 年 月 日

※疑似患畜確認日(遺伝子検査で陽性となった日)を記入ください

(単位:円)

互助金の種類	採卵鶏		肉用鶏	種鶏		※	交付申請金額
	成鶏	育成鶏		成鶏	育成鶏		
経営支援互助金							
焼却・埋却等互助金	—	—	—	—	—	—	—
合 計							

※には、契約対象家畜の種類(うずら、あひる、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょう)を記入する。

2 防疫措置の確認者及び殺処分羽数

別紙のとおり

3 振込先金融機関名等

銀行 支店
預金 口座番号
(フリガナ)
口座名義

4 交付金額積算内容

農場名： _____

互助金の種類	契約羽数 (羽)	防疫措置 対象羽数 (羽)	導入計画羽数 (羽)	交付申請羽数 (羽)	単価 (円/羽)	金額 (円)
経営支援互助金 (小計)						
採卵鶏 (成鶏)						
採卵鶏 (育成鶏)						
肉用鶏						
種鶏 (成鶏)						
種鶏 (育成鶏)						
その他家きん ()						
焼却・埋却等互助金 (小計)	—	—	—	—	—	—
鶏	—	—	—	—	—	—
合計金額						

- (注) 1 契約羽数は、発生農場単位での契約羽数を記入する。
 2 交付申請羽数は、契約羽数、防疫措置対象羽数、導入計画羽数のうち最も少ない羽数を記入する。
 3 その他家きんの()には、契約対象家畜の種類 (うずら、あひる、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょう) を記入する。

年 月 日

養鶏場

殿

高病原性鳥インフルエンザ防疫措置完了確認書

対象： 鶏舎

※区分管理されている鶏舎単位で確認書の作成お願いいたします

殺処分羽数

令和 年 月 日～ 月 日	採卵鶏成鶏：	羽
	採卵鶏育成鶏：	羽
	種鶏成鶏：	羽
	種鶏育成鶏：	羽
	肉用鶏：	羽
	計	羽

上記のとおり、殺処分したことを確認しました。

県

家畜保健衛生所長

印

5 導入計画

導入鶏(採卵鶏)の飼養導入計画(成鶏用)

農場名:

成鶏舎	成鶏舎への 導入年月日	導入羽数	導入日齢	採卵開始日齢	備考
合計		0			
育成舎	育成舎への 導入年月日	導入羽数	導入日齢	移動先	成鶏舎への導入 年月日
合計		0			

(注)1. 導入日の古い日付から順番に記入ください。
 2. 鶏を導入することを証する書類(育すう業者との導入に関する書類)を添付ください。

